

一般質問通告書

受領日時 令和3年 3月 1日 午前11時30分

6番 氏名 荒川 滋

質問項目	質問の要旨
1 町民との対話と協働をさらに進め、人が輝き、町が輝き、そして未来が輝く五城目町を築くと掲げ当選を果たした渡邊町長の今後のまちづくりと町政運営について	<p>(1) 対話と協働を進めるため、町民・町内事業者とより深化した対話の場の創出を。</p> <p>(2) 雇用の確保にむけ、新規の企業誘致と同時に既存企業の事業継続に向けた支援展開を。</p> <ul style="list-style-type: none">・地元企業が生産する製品の積極的な活用。・敷地が手狭になった事業所の土地確保。 <p>(3) 雇用の確保と町民所得向上を図るべく、農業経営の多角化、林業振興が欠かせないが具体的なビジョンは。 (農業後継者／キイチゴ等特産品／森林環境譲与税制度有効活用を含めて)</p> <p>(4) 町長の人脈、千代田区との交流を活かし、町の特色・特産品の売り込みをより積極的なトップセールスで展開すべき。</p> <p>(5) 五城目産木材の利活用促進に関する基本方針に改めて光を当て進んで需要を生み出し林業の再興に努めるべき。このままでは絵に描いた餅だ。</p> <ul style="list-style-type: none">・平成2年竣工、全国でも珍しい集成材の橋として注目を集めた湯ノ又橋のように今後も積極的に地元の材料と技術を活用すべき。・小学校新校舎では最小限になってしまったが、公共施設にはもっと率先して地元産材を利用すべき。一例として、改修される火葬場の内装や備品への使用と地元業者の活用促進。・木質バイオマス資源の積極的な活用。・姉妹提携という貴重なつながりをフルに活かし、千代田区内の官民の施設で五城目産木材や木製品のいっそうの採用を図るべき。
2 五城目朝市について	<p>(1) 町長後援会討議資料において朝市のことに触れていないが現状をどう捉えているか。危機と捉えているか。5年後の姿をどう描く。</p> <p>(2) これまでも提言してきたが、場所、開催日、買い物補助券やポイント発行など、思い切った転換と対策をしないと手遅れになる。期限を定めてスピード感を持った対応が不可欠。また職員定員適正化計画はあるが、町の顔である朝市を本当に大切と考え将来に向け継続していく気があるのであれば「朝市課」を設置し対応をするべき。</p> <p>(3) 朝市出店場所の除雪に対する現状の捉え方。積雪が増えた1月は出店者が特に少なかった。出店場所の除雪に関しては、あきらめとも取れる声が多い。高齢化が進む販売者が行</p>

	<p>うべきか、行政が行うべきか。一冬に一度、2月の一斉除雪ではなく朝市通りの普段の除雪は朝市出店促進を十分に考慮したものに。令和元年9月定例会でも提案しているが、高齢化が進む出店者の負担を軽減し朝市を未来につなげていく気があるのならば除雪の特区として行政が行うべき。</p>
<p>3 新型コロナウイルス感染症について</p>	<p>(1) ワクチン接種</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前代未聞の大事業に備え万全の体制をとるため、ワクチン接種対策室の設置を。 ・1月の全員協でスケジュールが示された。国の動向も不確定な中ではあるが町の最新の状況は。 ・会場は町民センターで大丈夫か。 エレベーター利用。 わかすぎクラブ利用者と接しない動線の確保を確実に。 他の会場利用は検討したか。(内容と判断理由) ・男鹿潟上南秋医師会、湖東厚生病院の対応予定の医師数は。その人数で対応できるか。 ・接種会場に行けない方への対応。 ・当町には-75℃のディープフリーザー2台が納入予定だが、製薬会社により保管温度がそれぞれ違うワクチンの管理方法は。 <p>(2) 多人数での会食を控える風潮の中、経営難に直面している飲食業、宿泊業および取引業者等関連事業所へのスピード感を持った支援が必要。</p>
<p>4 消防署長人事権について</p>	<p>(1) 現在、職員採用試験の2次試験の口述試験に立ち会っているのはどなたか。</p> <p>(2) 一般行政職との人事異動がなくなった消防職員。町単独の消防本部を有する当町独自の 방법으로、採用試験の2次口述試験には、人を見極めるため消防署長も参加すべき。</p>
<p>5 小学校新校舎供用開始から2ヶ月経った通学路の課題</p>	<p>(1) 2ヶ月経過しこれまでに把握している通学路の安全面での課題は。</p> <p>(2) 積雪が多かったこの冬。通学路だけではなく横断歩道の出入り口が除雪で残された雪でふさがれている箇所が目立った。町道にかかる箇所はもちろんだが、国県道にかかる箇所の課題にはどう対応するか。町民の安全安心のため迅速な対応が求められる。確実な仕組みづくりを。</p> <p>(3) 片側2車線の町道雀館幹線は車両の通行速度が高い傾向にある。利用が増える横断歩道の安全確保を確実に。</p>